

主要事業マネジメントシート

部局名 教育委員会事務局

事業名	大阪府中学生学びチャレンジ事業費				／ 担当室課 市町村教育室 小中学校課				
予算額	H24 H25	千円( ) 千円( )	H26 H27要求	196,699 千円( ) 175,888 千円( )	実績	H24 H25	千円( ) 千円( )	千円( ) 千円( )	
事業の優先性	<input type="checkbox"/> 重点課題【知事重点分野】 (項目名: ) <input type="checkbox"/> 成長戦略 (項目名: ) <input checked="" type="checkbox"/> その他 (項目名: )				<input type="checkbox"/> 人口減少関係 (項目名: ) <input type="checkbox"/> 新・地震防災アクションプラン (項目名: )				
事業選択	役割分担	民間との役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 民間では実施不可(行政がすべき役割) <input type="checkbox"/> 民間で実施するためのインセンティブとして実施 <input type="checkbox"/> その他 (理由) 府内全ての中学生の学力を把握するため。		行政としての役割	<input checked="" type="checkbox"/> 民間では実施不可(行政がすべき役割) <input type="checkbox"/> 民間で実施するためのインセンティブとして実施 <input type="checkbox"/> その他 (理由) 高校入試における評定の公平性を担保するため。			
	事業手法	手法の妥当性	府内全体の学力や評価を把握するためには、悉皆での調査が必要。抽出調査では、各市町村・学校の課題の把握ができない。						
		受益と負担	<input type="checkbox"/> 受益者負担あり(内容・水準: ) <input type="checkbox"/> 受益者負担を求めない(理由: ) <input checked="" type="checkbox"/> 受益者負担になじまない						
		将来のリスク管理	平成29年度以降も継続の可能性はある。						
	事業間調整	庁内での連携	特になし						
	他事業との整合性等	特になし							
事業効果	目標・指標	(事業目標) 生徒の学力状況を把握、分析・検証することにより、学習内容の着実な理解と教育活動の改善・充実に生かすとともに、府内における評定の公平性を担保する。 (指標)				(実績) 平成29年度の全国学力・学習状況調査における、中学校の平均正答率について全国水準をめざす。			
		(事業期間) H 26 ~ H 29				(コスト分析結果)			
	コスト分析	(指標) H24(フルコスト) 千円 / (指標数値) = 千円 H25(フルコスト) 千円 / (指標数値) = 千円		(コスト分析結果)					
特記事項	<事業優先性や事業選択の判断に影響を与えるような事情が新たに発生した場合等に記入>								

-目標に達しなかった場合の見直し・改善方策  
分析結果に基づいた、指導・助言の充実を図る。